

スーパーサーモ

ハイフロー・ローテンプ サーモスタット 71℃開弁

この度は、ビリオン スーパーサーモをお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品は、開弁温度を71℃に設定し（ノーマル76.5℃）、スポーツ走行等の過酷な環境でのエンジン使用に対して、エンジン内の水温が上昇しきってしまう前に冷却水を積極的に循環させ、熱ダレによるパワーダウンを低減します。

ハイフロースーパーサーモは従来のサーモスタットに比べ、弁口径を可能な限り拡大し、流量を増大させたタイプのサーモです。流量増大によりサーモスタット単体で従来タイプより冷却性能を向上させることに成功しました。

【品番】

BSN-01HFA

【適応エンジン】

NISSAN

RB系エンジン 全車

VG系エンジン 全車

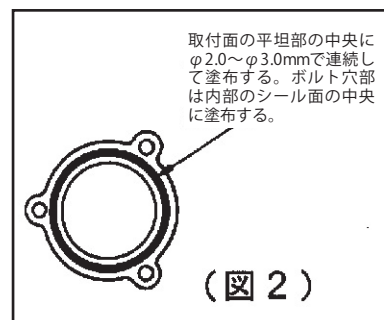
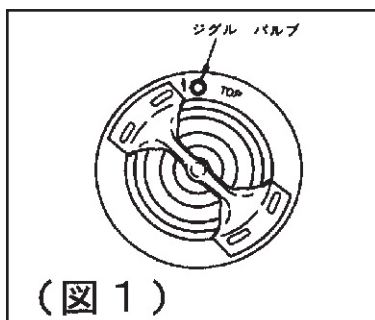
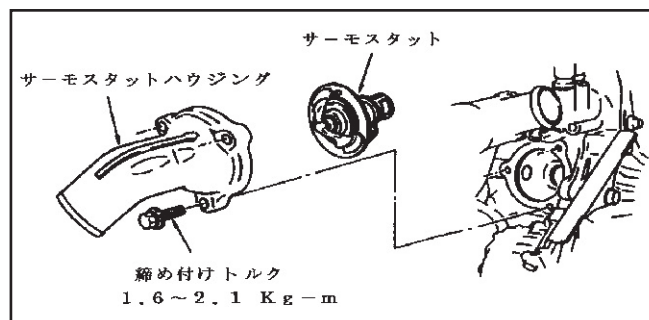
【取り付け上のご注意】～必ず本取扱説明書を参照して作業を行ってください～

- 水温が高い状態での作業は絶対にしないでください。
- サーモスタットハウジングの取付面には、液体ガスケットが必要です。ご用意下さい。
- 取付後、冷却水のエア抜きを十分に行い、最低30分間はアイドリングし、水温の上昇にともない冷却水が循環しているか確認して下さい。
また、このときの水温が適正であることを必ず確認して下さい。

【取付方法】

（サーモスタットはロアホースのエンジン側、サーモスタットハウジング内部についています。）

1. バッテリーマイナス端子を取り外す。
 2. 冷却水をラジエーター・ドレインプラグから抜き取る。
 3. 冷却水をシリンダーブロック・ドレインプラグから抜き取る。
 4. オルタネーターベルトを取り外し、オルタネーターを下側に移動する。
 5. オルタネーターアジャストバーを取り外す。
 6. ラジエーターのロアホースをサーモスタットのハウジング側で外す。この時オルタネーターに冷却水が、かからないように注意する。
 7. ボルトを取り外し、ドライバーの柄等を、サーモスタットハウジングに差し込み、上下に振ってハウジングを取り外す。
 8. サーモスタットを取り外す。
 9. スクレーパーを用いてサーモスタットハウジング及び、シリンダーブロックに付着した古い液体ガスケットを取り除き、ホワイトガソリン等で取付面を掃除する。
 10. スーパーサーモを取り付ける。この時、必ずジグナルバルブ（TOPマーク）側が天側になるように取付ける。（図1参照）
 11. サーモスタットハウジングの取付面に液体ガスケットを2.0φ～3.0φmmで、切れ目なく塗布し、5分以内にサーモスタットハウジングを組みつける。（組みつけ後30分以上放置した後、冷却水を注入する。）（図2参照）締めつけトルクは1.6～2.1kg-mです。
 12. ラジエーター・ドレインプラグ、シリンダーブロック・ドレインプラグを締め、冷却水を注入する。
 13. エンジンを始動し、冷却水の漏れがないか点検する。
 14. エア抜き（※）を行い、再度、冷却水量を点検し、不足していれば、補充する。（取付後も定期的に行ってください。）
- ※ インレットマニホールドにエア抜きボルトが付いていますが、これはとても折れ易いので、注意して緩めエア抜きするか、または、長い時間（1時間ぐらい）1500回転ぐらいに回転をあげ、ヒーターを全開にし、完全にエアが抜けるまで冷却水を循環させてください。



VG系エンジンの取り付け方法も基本的には同じですが、作業スペースが非常に狭いため、ラジエーターファン、ファンシュラウドを先に外しておいたほうが作業性は向上します。また、ラジエーターのエア抜きも配管が複雑なため、十分に行ってください。